MANU000561

I-O DATA

保証書は添付しておりません
修理の際には、購入日の証明（レシート・納品書など）が必要です。
大切に保存してください。

セットアップガイド

65型 電子黒板
IWB-651EB

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

もくじ

安全のために 1
使用上の注意 2
無線 LAN 製品におけるセキュリティに関するご注意 4
内容物を確認する 4
リモコンを準備する 4
設置・接続について 5
電源を入れる／切る 6
本製品を使う 6
困ったときには（FAQ） 7
アフターサービス 8
ハードウェア保証規定 8

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

- 禁止
- 指示を守る

⚠警告

本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
- ●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
- ●水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない
- ●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

添付の電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。

電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量（1500W などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発熱、発火の原因になります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

液晶パネルから漏れた液体（液晶）には触れない
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。

電池を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
●液が漏れたとき
漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
●液が目に入ったとき
目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服についたとき
すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い流してください。

電池について、以下のことに注意する
故障、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になります。
●指定の電池以外は使わない　●火の中に入れたり、加熱したりしない　●直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しない　●(+)（−) を逆にセットしない　●(+)（−) を金属類で短絡させたり、はんだ等を使わない　●ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばない　●使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止める　●容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わない　●電池を使い切ったときや、長時間使わないときは取り出す　●電子レンジや高圧容器に入れない　●水、海水、ジュースなどでぬらさない　●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない　●電池を充電しない

⚠注意

眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、ディスプレイ画面の明るさ、書類およびキーボード面における明るさと周辺の明るさの差をなるべく小さくしてください。また、連続作業をするときは、1 時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

移動の際、移動用のハンドルに過剰な力をかけない
破損や故障、けがの原因になります。

移動の際には、事前にハンドルに緩み・ガタツキがないか確認する
破損や故障、けがの原因になります。
緩み・ガタツキがある場合は、ネジを締め直してください。
破損のおそれがありますので、ネジは強く締めすぎないでください。

移動の際は、周りにぶつかるものがないことを確認する
けが、ぶつかったものを破損する原因になります。

ディスプレイの角度などを調節時に、指をはさまないよう気をつける

電源を入れた状態で、あお向け、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火の原因になります。

人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

液晶パネルの表面を傷つけない
●画面を強く押したり、衝撃を与えたりしない
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。
●画面を先のとがった物で押さない
破損や故障、けがの原因となることがあります。
●硬いものでこすったり、たたいたりしない
破損してけがの原因となることがあります。

使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能を使う。

■お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
●汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー / クリーニングペーパーなどは使わないでください。
変質やひび割れなどの原因になります。
●液晶パネルに水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
放置しておくと液晶パネルが変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
※液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

●本製品には、有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサーなど）が含まれています。
●有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境（温湿度など）等の条件により異なります。
●本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■結露について

本製品を寒いところから暖かいところへ移動させたときや、暖房で室温を急に上げたときなど、本製品の表面や内部に結露が起こる場合があります。
結露が起こった場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。
※ 暖房を入れる際は、室温を徐々に上げてください。

■連続使用について

本製品は、1日16時間以内での使用を前提に設計されています。
1日16時間を超える使用による連続稼働は保証対象外です。

■安定動作のために

本製品を安定的に動作させるため、1日に1度は電源を切ってください。

■QRコードによる画面共有機能について

本製品には、利用者のデータを当社サーバー上に一時的に保存し、QRコードで共有する機能があります。個人情報を含むデータの取り扱いにはご注意ください。

■Wi-Fi（無線LAN）機能について

●本製品は電波法に基づく無線局です。そのため、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その場合、お使いの本製品を検査のために提供しなければならない場合があります。
●本製品の改造は絶対にしないでください。改造や改造した本製品の使用は、電波法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本製品本体内で確認できるようになっております。
確認方法：ホーム画面から［他のアプリ］→［設定］→［ システム）］→［システム情報］→［認証情報］
本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効になります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使うと、電波法に抵触しますので、絶対に使わないでください。
●本製品のWi-Fi機能は、日本国内規格に準拠し、認証を取得しています。
●Wi-Fiが使用する2.4GHz帯はさまざまな機器が運用されています。他の機器の影響によって、通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断したりすることがあります。
●電気製品・AV・OA機器の近辺などの磁気を帯びたり、電磁波が発生していたりするところで使わないでください。
●磁気や電気雑音の影響により、雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります。
●テレビやラジオなどの近くで使うと、受信障害や画面が乱れる原因となることがあります。
●近くに複数のWi-Fiアクセスポイントがあり、同じチャンネルを使っていると、正しく検索できないことがあります。
●通信機器間の距離や間にある障害物、接続機器などの要因により、通信速度や通信できる距離は変化します。

2.4GHz帯に関する使用上の注意

本製品のWi-Fi機能は2.4GHz帯を使います。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器だけでなく、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と呼ぶ）が運用されています。
1．本製品を使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2．万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の設置場所を変えるか、運用（電波の発射）を停止してください。
3．ご不明な点やその他お困りの場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
●本製品はすべてのWi-Fi対応機器との接続動作を保証するものではありません。

■その他

●直射日光が当たる場所で使用・保管しないでください。変形や変色の原因になります。
●お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
●台座を持って本製品を移動させないでください。
●液晶パネル上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

無線LAN製品におけるセキュリティに関するご注意

（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！）

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
当社の無線 LAN 製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

内容物を確認する

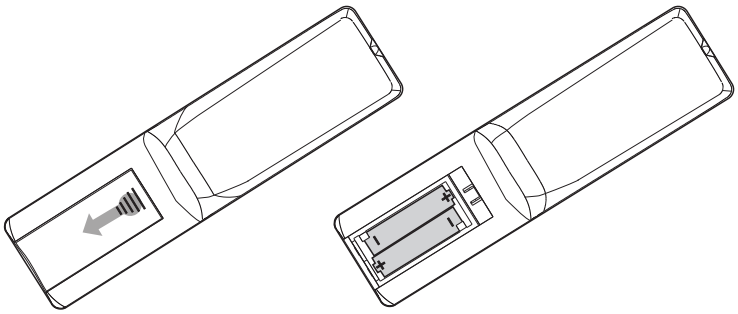
- □ 本体
- □ タッチペン（2本）
- □ ワッシャー（2個）
- □ リモコン
- □ 電源コード（約 3m）
- □ リモコン用電池（単4乾電池： 2本）
- □ タッチ用 USB ケーブル（A-B USB 2.0 約 5m）

リモコンを準備する

1 電池カバーの☰部分を指の腹で押しながら、矢印の方に引く

2 付属の乾電池（単4形：2本）を入れる
※ リモコン内部の表示に従い、正しい向きで入れてください。

3 電池カバーを元に戻す

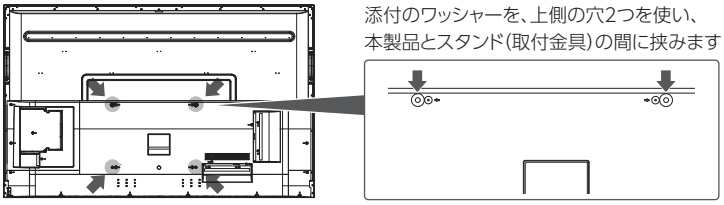


設置・接続について

1 本製品をスタンドなどを使って設置する

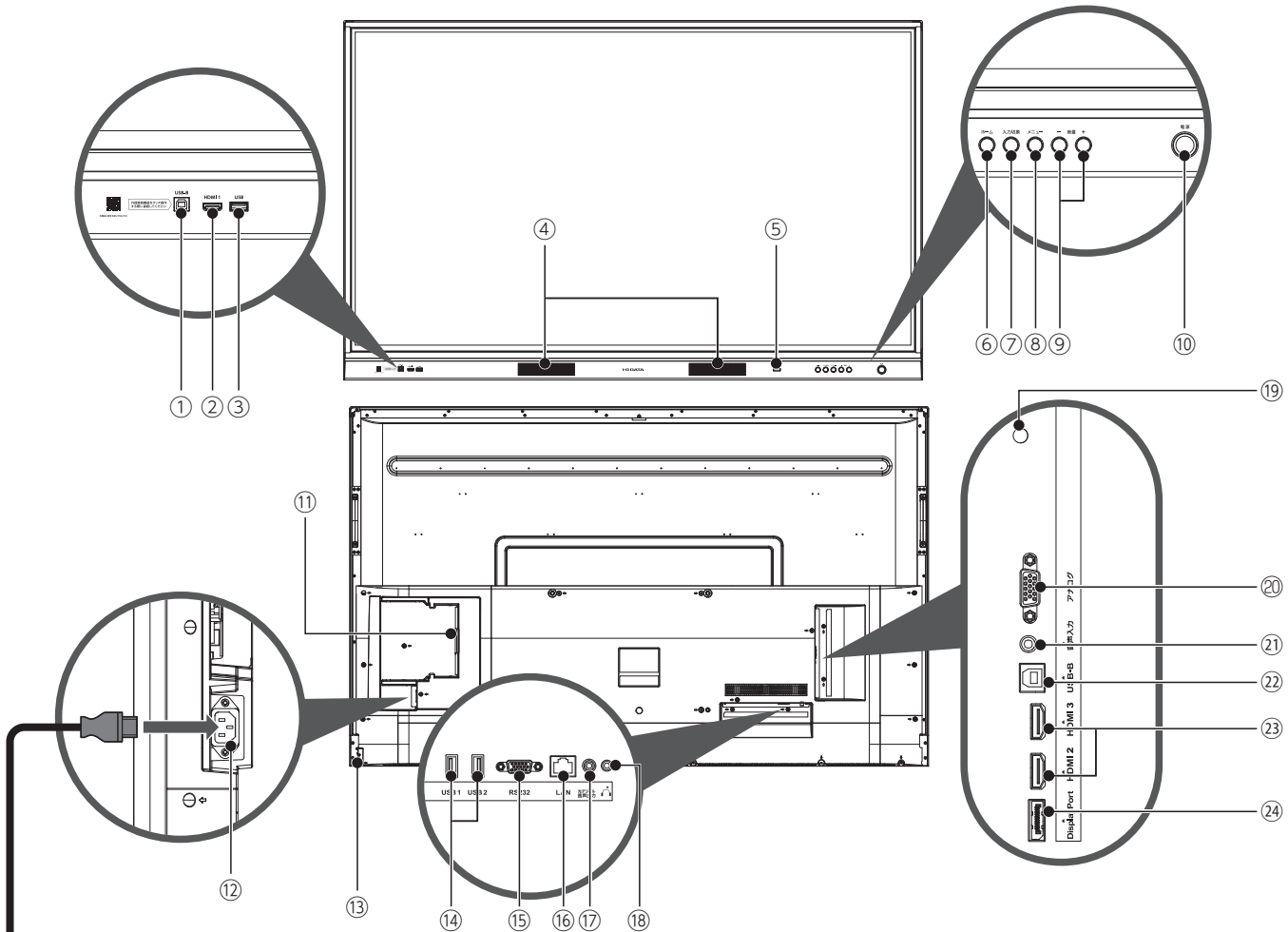
設置の前にお読みください

- 本製品は屋内専用です。
- VESA 規格に準拠したスタンドや取付金具が必要です。
  - 固定用ネジ:M8×25mm(P=3)(金具の厚みにより異なる)
    ※スプリングワッシャー、平ワッシャー付き
  - 本製品質量:約38.0kg(本体のみ)
  - VESAマウントインターフェース:400mm×300mm
  - 締付けトルク:1.7～2.0N・m(17～20kgf・cm)



- 本製品はかなりの質量があります。設置や取り外し、移動の際はお買いあげの販売店にご相談ください。
- 本製品を壁掛けや天吊りなどで使う場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は専門の取り付け工事業者にご依頼になり、お客様ご自身による工事は一切行わないでください。取付不備、取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- 本製品の液晶パネル面を持たないでください。破損やけがの原因になります。
- 本製品を設置するときは、水平な設置面に対して垂直になるようにしてください。また、本製品は縦向きでの設置には対応しておりません。

2 添付の電源コードを使い、⑫と AC100V コンセントをつなぐ



① USB-B 端子 (②入力時タッチ操作用)
② HDMI 1 端子
③ USB 2.0 端子 (5V/500mA)
④ スピーカー
⑤ リモコン受光部
⑥ ホームボタン：ホーム画面に戻る
⑦ 入力切換ボタン：表示する映像を切換
⑧ メニューボタン
⑨ 音量ボタン
⑩ 電源ボタン
⑪ OPS スロット (使いません)
⑫ 電源接続端子
⑬ 主電源スイッチ
⑭ USB 2.0 1/2 端子 (5V/500mA)
⑮ RS-232C 端子 (使いません)
⑯ LAN 端子
⑰ 同軸デジタル音声出力端子 (SPDIF)
⑱ ヘッドホン端子
⑲ Wi-Fiアンテナ端子(アンテナ取付済)
⑳ アナログ RGB 端子 (D-sub)
㉑ 音声入力端子
㉒ USB-B 端子 (⑳㉓㉔入力時タッチ操作用)
㉓ HDMI 2/3端子(4K 60Hz、HDCP2.2)
㉔ DisplayPort 端子

※ 液晶パネル (画面) の端すべてはタッチセンサーになっています。
※ USB ポートはポータブル HDD には対応しておりません。USB HDD を使う場合は、セルフパワー給電の HDD をお使いください。

ご注意:アースについては以下を守る

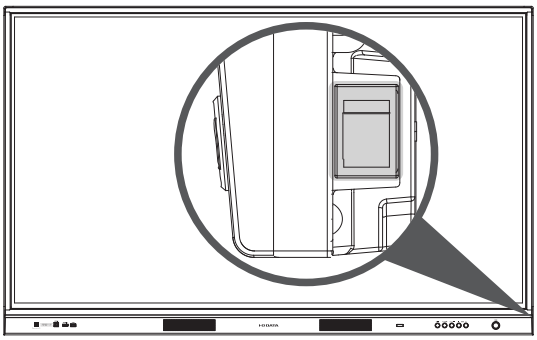
●必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
●電源プラグを抜いてから、アースを外す
守らないと、発火・感電の原因になります。

電源を入れる/切る

本製品には主電源スイッチがあります。本製品を使う場合は、主電源スイッチを入れてから電源ボタンを操作してください。

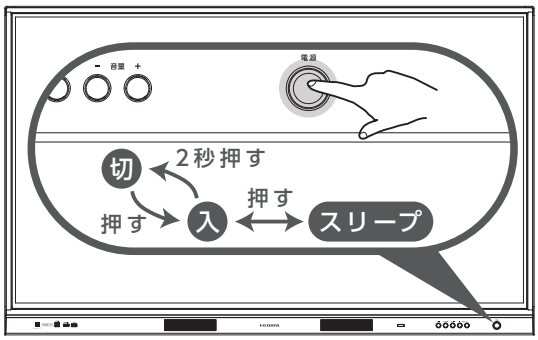
主電源を入れる

本製品に向かって右側面に主電源スイッチがあります。



電源を入れる／切る

本製品の前面に電源ボタンがあります。



ご注意

電源について、以下の注意をお守りください。守らないと、システムやデータが破損する恐れがあります。

- ●電源ランプが**青**点灯中に、主電源を切ったり電源コードを抜き差ししないでください。また、ブレーカー操作などによって電源供給を切ったり入れ直したりしないでください。
- ●電源を切ってから主電源を切ってください。

電源ランプ

電源ボタンは、電源ランプとしても動作します。

青点灯	電源 入 / スリープ
赤点灯	電源 切

リモコンで電源を入れる／切る

リモコンの（⏻）は、本製品前面の電源ボタンと同じように動作します。

本製品を使う

本製品の使い方については、「詳細ガイド」（Web で閲覧）をご確認ください。

- ・ホワイトボードとして使う
- ・資料に書き込んで使う（アノテーション）
- ・パソコンの映像を表示する
- ・画面の詳細　など

https://www.iodata.jp/lib/manual/iwb-651eb/

書き込んだ内容をQRコードで共有したい場合
ブラウザアプリを使いたい場合

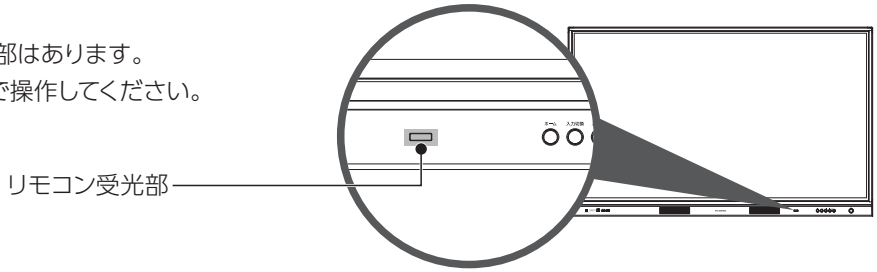
有線ネットワークか Wi-Fi でインターネットに接続してください。Wi-Fi をつなぐときは、以下の手順で接続します。

ホーム画面から［他のアプリ］→［設定］→［(ネットワーク)］→［Wi-Fi］で Wi-Fi をオンにし、SSID を選んで接続します。

※ 本製品は有線ネットワークと Wi-Fi のどちらかだけを有効にできます。この設定をすると有線ネットワークが無効になります。

リモコン受光部と操作範囲

本体前面にあるボタンの左側にリモコン受光部はあります。
そこに対して上下左右 30°、距離 8m 以内で操作してください。



困ったときには（FAQ）

■映像も音声も出ない

●電源コードは正しくつながっているか
●主電源スイッチが「入」になっているか
●電源ボタンを押してみる
●映像機器をつないでいる場合、入力切換ボタンを押し、正しい映像入力を選ぶ
●映像機器をつないでいる場合、映像機器の電源や再生状態を確認する

■映像は出るのに、音声が出ない

●リモコンの（🔇）を押してみる（消音になっている）
●リモコンの［VOL+］を押してみる（音量が小さい）

■リモコンが動作しない

●電池が正しい向き（＋ー）にセットされているか
●新しい電池に変えてみる（電池切れ）
●本体のリモコン受光部に向けて操作する

■映像が乱れる

●映像機器をつないでいる場合、対応できない映像信号を映像機器が出していないか

■HDMI で入力した映像が正しく表示されない

●4K 映像を入力する場合、HDMI ケーブルが 4K に対応した HDMI 規格認証品かどうか
●4K/60Hz 映像を入力する場合、HDMI 2 または HDMI 3 端子につなぐ（HDMI 1 端子は 4K/30Hz に対応）
●ホーム画面から［他のアプリ］→［設定］→［(一般)］→［その他の管理］→［画面設定］→［HDMI EDID］を変更してみる

■DisplayPort で入力した映像が正しく表示されない

●4K 映像を入力する場合、DisplayPort ケーブルが 4K に対応した DisplayPort 規格認証品かどうか
●4K/60Hz 映像を入力していないか（DisplayPort 端子は 4K/30Hz に対応）

■本体のボタンが操作できない

●リモコンで操作できるかどうか
●主電源スイッチを一度切り、しばらくしてから入にして、本製品を再起動してみる

■タッチ操作ができない

●タッチセンサーが汚れたり、ホコリが溜まっていないか確認する
※液晶パネル（画面）端すべてがタッチセンサーです。
●主電源スイッチを一度切り、しばらくしてから入にして、本製品を再起動してみる

【VCCI 規格について】

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

【電子銘板について】

本製品は、VCCI 自主規制措置運用規定に基づく技術基準への適合、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明に関する規則を遵守しており、その証として適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。
電子銘板は、本製品で以下の手順でご確認いただくことができます。
ホーム画面から［他のアプリ］→［設定］→［(システム)］→［システム情報］→［認証情報］

【高調波電流規格について】

高調波電流規格　JIS C61000-3-2 適合品

【ユーザー登録はこちら】…https://ioportal.iodata.jp/

ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。
（例：ABC1234567ZX）

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
●HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

【商品アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたら、
アンケートにご協力願います。

アフターサービス

重要

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから 5 年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5 年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

1 下の Web ページから Q&A をご確認ください

https://www.iodata.jp/p/227584

2 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

050-3116-3019

受付 9:00～17:00 月～日曜日

(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display

修理を依頼する方法

保証期間 1 年間

商品が破損しないように注意してお送りください

本商品の運送は、大型家具・家電扱いになる場合があります。
運送業者やお住いの地域によって運送可否が異なりますので、お送りいただく際には、事前にお近くの運送業者にご相談ください。

●本製品
●レシート、納品書など購入日を示すもの
●修理依頼書(下記URLで印刷)
※名前・住所・TEL・FAX・E-Mail・症状を書いたメモでも可

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

https://www.iodata.jp/support/after/repair/

※事前連絡は不要です。
※修理の流れ、費用や納期の目安などもこちらでご確認いただけます。なお、有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。(見積無料)
※修理依頼書はここから印刷できます。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【液晶ディスプレイ】パネル部分を持つと、パネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.